

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	文明の成立と古代文明の特質について、深い知識を身につけ理解させる	・教材：教科書、資料集、問題集等 ・振り返りシートの記述、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】狩猟・採集を中心とする獲得経済から、農耕・牧畜による生産経済への多様な発展の仕方を理解する。 【思考・判断・表現】・集住や土器の変化等に着目し新しい社会的関係の成立について理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】神権政治について話し合いよりよいものであったかどうか追求しようとしている。	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
	中央アジア・東アジア双方の特質・関係について深い知識を身につけ理解させる。	・教材：教科書、資料集、問題集等 ・振り返りシートの記述、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】中国統一王朝について成り立ち・経緯を含め理解する。 【思考・判断・表現】人々の生活と社会の変化を漢民族と周辺諸民族との関係を踏まえ理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】・律令国家制度が人々の生活を安定させるに十分なものであったか主体的に追求しようとしている	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
2 学期	東アジア・東南アジア双方の特質・関係について深い知識を身につけ理解させる。	・教材：教科書、資料集、問題集等 ・振り返りシートの記述、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】仏教伝播とインドの王朝の関係、それが及ぼす影響について理解する。 【思考・判断・表現】王朝の仏教保護の影響に着目し美術等にも影響を与えていることについて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】仏教とインドの存在が人々の生活を安定させるものになったか話し合い主体的に解決しようとしている	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
	西アジア・地中海世界双方の特質・関係について深い知識を身につけ理解させる。	・教材：教科書、資料集、問題集等 ・振り返りシートの記述、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】地中海世界に関わる歴史について理解するとともにキリスト教の発生について特色を理解する。 【思考・判断・表現】・都市国家ローマについてその成り立ちと実用的知識が生まれ現代にいたることを理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】古代ローマの歴史的背景と現代につながる諸問題について主体的に考察している	○	○	○	21
	定期考査			○	○		1
3 学期	近現代の世界の歴史と諸問題について、履修した歴史総合の知識を生かしながら深い知識を身につけさせる	・教材：教科書、資料集、問題集等 ・振り返りシートの記述、一人1台端末の活用 等	【知識・技能】世界恐慌の波及を確認し、ナチスドイツの出現・天皇制ファシズム等について深く考察する。 【思考・判断・表現】二つの世界大戦について知識を確認しながら後世に残した影響について考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計
							105